

# 報 告 書 (平成18年度)

平成19年3月9日

海部地区環境事務組合  
地球温暖化対策評価審議会 様

地球温暖化対策推進委員会

## 1. 八穂環境学習教室の開催及びEXPOエコマネーサポーター事業への参加

平成18年度は八穂クリーンセンターのPR強化に重点的に取り組むこととし、4月から月2回の施設開放及び八穂環境学習教室を開始した。教室は春8回、夏2回、秋12回の計22回開催した。内容は資源ごみを再利用したり場内の施設を活用したりするもので、環境を大切にしようとする心や毎日の生活を見直そうとするきっかけとなるよう努めた。また、EXPOエコマネーのサポーター事業に参加し、行事参加者にエコマネーを1ポイントずつ配布した。(H18年度2月末時点461ポイント配布)



(詳細は別冊「環境学習教室報告書」参照)



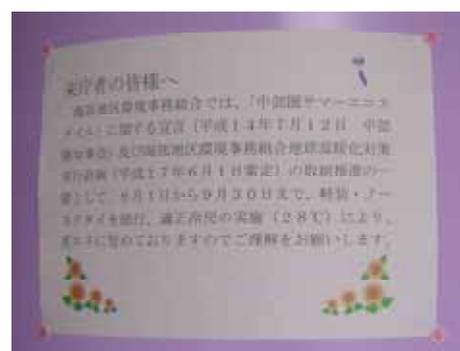
## 2. リサイクルフェアでの地球温暖化防止に関する展示

平成18年5月28日及び11月12日開催のリサイクルフェアにおいて、地球温暖化防止に関する展示を行った。温暖化に関するパネル掲示や省エネ電球やグッズの展示、パンフレット配布の他、人力発電自転車コーナーでは親子が楽しそうに発電体験に挑戦していた。地球温暖化問題を身近に感じるきっかけとなることが期待された。



## 3. サマーエコスタイル(クールビズ)の実施

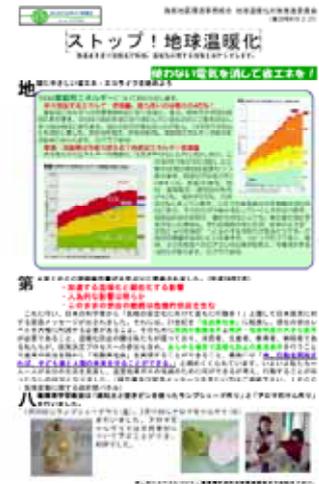
各センターに平成18年6月1日から9月30日まで軽装・ノーネクタイ、適正冷房を実施する旨のお知らせを掲示し、国が進めるクール・ビズを実施するよう呼びかけを行った。なお、冬期はウォーム・ビズに努めた。





## 8. 委員会の開催及び温暖化ニュースの発行（毎月）

毎月委員会を開催すると共に、温暖化に関する情報、委員会からのお知らせや取り組み内容を掲載したニュースを毎月発行し、各情報の周知に努めた。（10号～22号）



## 9. エコアクション21(EA21)の取組

環境への取組の推進、経費節減、信頼性の向上等のため、平成19年度中にエコアクション21の認証取得を目指し作業を進めている。エコアクション21とは環境省が推進している環境経営システムと呼ばれる仕組みで、ISO14001の国内版である。なお、次年度以降はEA21で作成する環境活動レポートにより本報告を行うこととする。

## 10. 海翔高校文化祭に人力発電機”はっちゃん”貸出し

平成18年10月31日に開催された海翔高校文化祭において同校環境コースの展示にリサイクルフェア等で大活躍の人力発電機”はっちゃん”が貸し出された。”はっちゃん”は高校生にも大人気で、順番待ちのできるほどだったそうだ。発電体験は年齢に関係なく興味のある体験で、また生活を見直すきっかけとなりうる有効なツールと考えられる。



## 11. (参考)「おおはるごみの行方知り隊」で地球温暖化防止等に関する講座を実施(H18.03.30)

大治町が小学生対象に行った「ごみの行方知り隊」の八穂クリーンセンター見学時に地球温暖化防止隊の講座を行った。ごみの分別の状況や工場の機械の写真を見せ説明した後、地球温暖化に関する説明を行い温暖化防止を訴えた。

